令和5年度(令和4年度実績) 総合評価書 <施設名 旭ケ丘保育園>

1. 指定	管理者名	社会福祉法人 前畑育英会
2. 指定	期間 名	令和2年4月1日~令和7年3月31日
3. 業務	の範囲	1)保育の実施に関すること(通常保育、延長保育、 障がい児保育、一時保育事業)2)施設及び設備の維持管理に関すること

1	垭占	生主
4.	化木化	₹₹₹

· . 採点表 評価項目	細	B	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)		_				
		②利用人数		_				
運営・利用状況 (40点)	(2)市の事業の企画・運営・	実施状況(仕様書内)	40	例年よりやや劣る:23~19 点 保育の内容・質等が例	①在籍79人うち、支援の必要とする子 18人【令和3年度 18人】 ②延長保育利用者(18時以降は7人程度) 年間延べ529人【令和3年度 558人】 ③土曜日保育利用者 年間延べ396人(3歳以上359人 3歳未満37人)【令和3年度 392人(3歳以上296人 3歳未満96人)】 ④一時預かり 7人、休日保育 1人【令和3年度 一時預かり 1人、休日保育 1人】 ⑤途中入所 10人、途中退所 5人 (2)保育内容に関すること ①分野別リーダーのもと、リーダーを中心とした保育の取り組み体制を作り、職員一体となった保育運営を実施した。 ②各行事に向けて、個の発達と育ちの確認及び見通しをもったゆとりある取組ができるよう見直しを図った。 ③クラス・年齢の枠を超えた異年齢集団による活動の取組(集団遊び・リズム遊び・お楽しみ会など)を実施した。 ④あさいっこ農園を活用した各年次による栽培の取り組み及び成長過程の観察や食育に繋げる指導の充実を図った。 ⑤新体カアッププランの作成及びその実践と修正(朝の体操・リズム遊び・園外活動など)を行った。 (3)その他管理運営に関すること ①市役所子ども支援課の栄養士の指導管理のもと、給食を提供。また、アレルギー対応4人についても個別面談を行い、安全に安心して提供できるように努めている。 ②職員研修は、岐阜県保育士等研修会、特別支援コーディネーター研修会、東濃ブロック研修会に6人参加し職員の資質向上に安めた。 ③連営懇談会は、コロナ禍であったが年間2回開催し、実際に保育の様子を見学したり意見交換を行い、目的を達成することができた。 ④苦情等の解決については、年度当初に窓口を保護者に周知。市へ報告した苦情は2件であった。 ⑤防災計画を作成し、月1回の防災訓練と年6回の防犯訓練を実施。消防署立会 たんぽぽ斑による指導を受けた。 ⑥園児の健康管理は、嘱託医師を設置し健康診断を年2回実施。また、毎月身体測定を行い園児の成長の様子を確認した。 ②年度当初に保育施設及び運営に関する事項について、保護者に対し説明し同意書の回収を行った。	研と点 37	・低、杯す保長にきる。 関係を関係を関係を関係して、いるでは、大きなは、大きなは、大きなは、大きなは、大きなは、大きなは、大きなは、大きな	37点
	(3)自主事業の企画・運営・	実施	_	_				
		①清掃				適正(普 通) 3 点	・適切に実施されている	

2 (施設管理状況 (30点)	(1)施設管理業務の実施状況 (15点)	②保守・点検 ③保安・警備 ④小規模修繕 ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		点、適正(普通):6点、一 部不備あり:4点、不備あり 2点	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	通点 適通点 道通点 道通点 音 音 音	・適切に実施されている・適切に実施されている・適切に実施されている	15点
		(2)その他管理業務の実施状 況(15点)				・ファイリングキャビネットで管理	点 適正(普	・適切に実施されている	
			①文書管理 ②環境への配慮		①チェック細目の丸数字の	・文書の外部への持ち出しは一切禁止 ・資源回収を年5回実施し、資源化に努めている。 ・ミカンやブルベリーの実のなる樹、常緑樹、花などを植栽している。 ・遮光シートやテントを活用し、熱中症対策として日陰の確保をしている。 ・コロナ感染防止のため、食事時等など必要に応じて、職員室の机上及び園児の机上に移動式パーテーションを設置している。	上 3点	・遮光シートで日陰を確保するなど工夫をして環境配慮に取り組んでいる	11点
			③バリアフリー		各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普 通):2点、一部不備あり: 1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・門から園庭までやや勾配があり、園庭から教室には段差があるが、職員がフォローすることにより、車いすの出入りは可能である。・統合保育による保育を実施し、ハード面のフォローは職員で対応することとしている。	適正(普 通) 2 点	・適切に実施されている	
			④備品管理	-		・備品台帳は市役所子ども支援課で保管 ・年1回の台帳整備、毎月1回の教材等棚卸を実地	適正(普 通) 2 点	・適切に実施されている	
			⑤個人情報保護			・個人情報は、施錠できるキャビネットに保管し、通常施錠、必要時に開場 ・個人情報の破棄はシュレッター処理を徹底 ・プライバシーポリシー、個人情報保護法の遵守については、職員会や朝礼などで繰り返し周知		・適切に実施されている	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象 とする(事故なし及び事故	・スポーツ振興センター 4件 ①午睡後、横になっている子を起こそうと、園児の両手を引き上げた際、左肘を亜脱臼する。 ②降園時、勢いよく鉄棒に飛び乗ろうとして、右目尻を鉄棒に打ちつける。 ③保育中、室内を歩いている際、滑って転倒し、机の角に顎を打ちつけ、前歯で下唇を切傷する。 ④午睡後、着替えをする際、服を着ようとして、右肘をひねり、亜脱臼をする。	事故対応にない。		0点
	当該施設の経営状況 (0点)	ł	①事業収支	_	_				

	より良い施設運営 のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	り:4~1点 期待以上:5点、適正(普 通):4点、不備あり:3~1 点	・保護者会を連携して、保護者の意向や思いの把握に努めた。 ・運営懇談会等の意見交換から把握したニーズについて、事業への反映を協議し対応した。 ・保護者と職員による園評価(10項目)を実施し、次年度の園経営に生かすとともにPDCAサイクルを回した。 ・第三者委員申し立てに至った苦情なし	上 9点	・保護者と連携協力体制を築きながら、保護者ニーズの把握と事業への反映に努めている・自己評価の結果を多角的に評価し、PDCAサイクルの実施と併せて具体的な業務改善に取り組・適切に実施されている	
4		(2)より良い施設運営・事業勢、上記 1 ~ 3 の評価に反対イント (15点)		15	※苦情なしは5点とする 提案、姿勢、その他の成果 ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点、適正 (普通):11~9点、普通未 満~物足りない:8~0点	・園として、他機関との連携に努め、園を介在として保護者へつなぎ、保護者の同意を得るようにしている。	上 14 点	・子ども支援課や関係各機関、地域住民等と連携しながら、児童のみならず親支援の必要な外に対して、保育園外で支援をいてもきめ細かな支援をしている・新型コロナウイルス感染症対策として、園内の消毒、子ども達の手洗い、保育士の体調管理など、適正に行っている	
5	その他	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応 じて減点対象とする(遅 れ・不備内容の程度により △1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微): △1、一部遅れ・不備あり(中 程度): △2、一部遅れ・不 備あり(それ以下): △3		遅れ・ な は な し 点 な し		0点
	(減点方式)	(2)市からの指示等への対応 等	(報告書類の提出以外)	0	指示への対応等に応じて減 点対象とする(対応等の内 容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待 どおり:減点なし、対応等 が期待以下(軽微):△1、対 応等が期待以下(中程度):△ 2、対応等が期待以下(それ 以下):△3		指な応期お点 い等待りなし はなし		0点
		•							合計91点
	合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~ 65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価・分野別リーを記り、 ・分野別リーをことり、 を配り、 を配り、 でかいる。 ・ひとり親家庭もけった。 のである。 ・ひとり親家庭もけった。 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 を図り、 をの変なにお細る。 でもいる。 なないる。 なないの。 でものでも、 でさいたして、 では、 とり、 をといいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	極めて良好